

大切な人をふるさとで見送りたい。

いつかはやってくる「大切な人との別れ」。大切な人の旅立ちや別れはあつてほしくないものですが、その人をしのび、家族や友人たちと語り合える場所が必要です。そんな施設が8月1日、日野町にオープン。大切な人を思うあなたの気持ちに寄り添います。

さくらホール

「ふるさと日野」を感じながらゆったりとした時間を過ごす法要スペース

金持テラスひの・セレモニーゾーンに 葬祭施設「さくらホール日野」がオープン

現在、町が複合施設として整備を進めている「金持テラスひの」。

8月1日にはセレモニーゾーンとして、葬祭施設「さくらホール日野」(株式会社さくら・松本章伸代表取締役)が先行オープンしました。

同施設は、最大130人が収容できるホールをはじめ、法要スペース、会食室などを備え、少人数の家族葬から一般的な葬儀・告別式・法要などが行えます。

7月29日には施設の竣工式と関係者向けの内覧会が、30日には一般向けの内覧会が開催され、多くの人がその門出を祝いました。

景山町長は、式典の中で「大切な人を身近な場所で見送りができる待望の施設が完成した」と話し、「セレモニーゾーンをはじめとして、金持テラスひのを町民の皆さんに愛される場所にしていきたい」とあいさつしました。

多くの地域住民らが訪れた30日の内覧会では、奥日野源流太鼓と鳥取荒神神楽研究会神楽団が登壇。太鼓の演奏や舞を披露し会場を盛り上げました。そのほか、映画「おくりびと」で注目された納棺師による納棺実演や仕出し料理試食コーナー、葬儀相談なども行われ、同施設に親しむ一日となりました。

しました。



さくらホール会員第1号のサインをする景山町長



葬儀相談など、誰もが抱える不安を安心に



普段はなかなかお目にかかれない納棺師の仕事。繊細な技術を披露しました ※納棺実演はモデルを使用しています



誰もが一度は気にする「終活」の話。さくらホールでは気軽に相談に乗ってくれそうです

金持テラスひのからのお知らせ

1 金持テラスひの改修工事が始まります。
8月1日にオープンした「さくらホール日野」に続き、年内のオープンをめざし「賑わい・交流ゾーン」と「オフィスゾーン」の改修工事と駐車場整備工事が始まります。工事期間中はご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

2 町観光協会では、農産物、農産物加工品、その他特産品などの出品者とレンタルキッチンの出店者を募集しています。
出品および出店の詳しい内容については、一般社団法人日野町観光協会事務局(役場企画政策課内、電話 72-0332)までお問い合わせください。

3 町観光協会では、「金持テラスひの」または「観光物産館金持神社札所(売店)」で勤務していただく販売スタッフを募集しています。

▼募集人数 3人(性別・年齢不問) ▼採用予定 平成29年11月から ▼職務内容 金持テラスひのまたは札所で販売、接客、観光案内、商品管理などを行います。 ▼勤務時間 午前10時から午後4時まで※勤務日数は要相談 ▼賃金 時給1,200円(研修期間は別途)※賞与、社会保険あり ▼採用条件 ①パソコンができる人②土日祝日勤務が可能な人(交代制) ▼応募方法 8月31日(木)までに、履歴書を町観光協会事務局まで提出してください。 ▼申込みおよび問合せ 一般社団法人日野町観光協会事務局(役場企画政策課内) 電話 72-0332